

目次

[概要](#)

[ドメイン example.com を、それはなぜありますはたらかないホワイトリスト 送信側 グループに追加しましたか。](#)

[関連情報](#)

概要

この資料にホスト アクセス 表 (帽子) のエントリを変えまたは問題を解決するために IP アドレスを追加する方法を記述されています。

ドメイン example.com を、それがありますはたらかないホワイトリスト 送信側 グループに追加する理由

Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA example.com からメールを受け取るとき) から、ホワイトリスト 送信側 グループにドメイン example.com を追加したが、メッセージがこの送信側 グループで扱われない場合があります。

帽子へドメイン名を単に追加することは帽子がホスト名とおよび IP アドレスおよびない送信側ドメイン名一致しているように、はたらきません。 、設定していますホスト アクセス 表を、ないドメイン アクセス 表覚えていて下さい。

whitelisted 必要がある送信側にそのホスト名がドメイン example.com が付いている端あること、ESA のメール ログの検知によって、確認して下さい。 その場合、「.example.com」に「example.com」からの帽子のエントリを変えて下さい。

このエントリはそれから example.com の DNS PTR レコード端すべてのホスト名を一致する。

たとえばそれは mx0.example.com、また cluster1.mx1.example.com を一致する。

システムは二重 DNS lookup の実行によってリモートホストの IP アドレスの有効性を得、確認します。 これは PTR ルックアップの結果の前方 DNS (a) ルックアップに先行しているホストの接続の IP アドレスの反転 DNS (PTR) ルックアップで構成されています。 システムはそれから A ルックアップの結果が PTR ルックアップの結果を一致することを確認します。 結果が一致するか、または A レコードがなければ、システムは帽子のエントリを一致するのに IP アドレスだけを使用します。

ホスト名が example.com で終了しない場合、また帽子に IP アドレスを直接追加できます。 メール ログのメール サーバの接続の IP アドレスを同様に見つけることができます。

関連情報

- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)